

## 平成 3 0 年新春講演会の開催報告

平成 3 0 年 1 月 1 8 日  
筑 協 事 務 局

### 1. 開催日程

日時：平成 30 年 1 月 12 日（金曜日） 10 時 00 分から 11 時 30 分  
場所：ホテルグランド東雲 ウェストタワー 2 階 インペリアルルーム

### 2. 講演者



内閣府総合科学技術・イノベーション会議  
議員（常勤） 原山 優子 様

### 3. 講演内容

テーマ：研究学園都市の視点から Society 5.0 を読み解く

第 5 期科学技術基本計画がスタートして早 2 年。科学技術イノベーションを源泉とする社会革新をうたう Society 5.0 は、概念として徐々に浸透しつつあるが、それを形作る作業には、政策誘導もさることながら、様々なステークホルダーの主体的な参画、そしてそれを可能にする場が欠かせない。

過去にも産業集積、クラスター、サイエンス・パーク、イノベーション・ハブなど科学技術イノベーションの場の形成が進められてきたが、そこには受け皿たる社会とある種の距離感が存在していた。これをどのように埋めていくか？ 研究学園都市の視点からこの課題を考察する。

### 4. 出席者

66 名（会員機関の役職員及び一般参加を含む）

（裏面へ）

## 5. 当日の様子



開会での講演者等紹介の様子



石野副会長 開会挨拶



五十嵐市長 来賓挨拶



原山先生 御講演の様子



質疑の様子

別添：講演スライド

(参考) 新春講演会の開催実績

平成 21 年度	講演題目：「世界の科学技術政策の動向と我が国の科学技術基本計画の課題」 講 師：有本建男 (独) 科学技術振興機構 社会技術研究開発センター長
平成 22 年度	講演題目：「第 4 期科学技術基本計画と筑波研究学園都市の役割」 講 師：泉紳一郎 内閣府政策統括官
平成 23 年度	講演項目：東日本大震災からの復興とエネルギー政策 講 師：岩間剛一 和光大学経済経営学部 教授 経済学科長
平成 24 年度	講演題目：イノベーションとは何か 講 師：池田信夫 株式会社アゴラ研究所 代表取締役所長
平成 25 年度	講演項目：「エネルギー供給の持続可能性を目指して」 講 師：石田政義 筑波大学システム情報系 教授
平成 26 年度	講演項目 1：「筑協に期待するもの」 講 師：小玉喜三郎 一般財団法人つくば市国際交流協会理事長 講演項目 2：「食と農のイノベーションを目指して」 講 師：井邊時雄 独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構 理事長 出席者数：73名
平成 27 年度	講演項目 1：「G7 茨城・つくば科学技術大臣会合の概要と準備状況」 講 師：真子博 内閣府 政策統括官 (科学技術・イノベーション担当) 付 G7 茨城・つくば科学技術大臣会合業務総括 参事官補佐 清瀬一浩 茨城県 国際課長 講演項目 2：「第 10 回科学技術未来予測調査結果概要について」 講 師：小笠原敦 滋賀医科大学バイオメディカル・イノベーションセンター 特任教授 出席者数：83名
平成 28 年度	講演題目：「国立研究開発法人とイノベーション」 講 師：松本紘 国立研究開発法人理化学研究所 理事長 国立研究開発法人協議会 会長 出席者数：62名